

2007年新潟県中越沖地震災害調査報告会

主催：土木学会、地盤工学会、日本地震工学会、日本建築学会、日本地震学会

7月16日に発生しました新潟県中越沖地震から1ヶ月がたとうとしています。この間、関連五学会それぞれで被災状況の現地調査や、被害原因の究明などの検討を行ってきました。一方、原子力発電所の被害につきましては、五学会合同で現地調査を行いました。それらの調査結果を下記のように報告させていただきますので、ご案内いたします。

- 日時：2007年8月22日(水) 13:30 ~ 17:30
- 会場：東京大学生産技術研究所 A棟 2階 コンベンションホール
- プログラム：司会進行 橋本隆雄 土木学会調査団幹事長(株)千代田コンサルタント)
開会の挨拶(被災の概要など) 北川良和(元 慶應義塾大学(日本地震工学会会長)) 13:30 ~ 13:35
- 1. 地震の特性
 - 1.1 震源断層 平田直(東京大学地震研究所) 13:35 ~ 13:45
 - 1.2 強震動と震源過程 岩田知孝(京都大学防災研究所) 13:45 ~ 13:55
- 2. 地震動の特性
 - 2.1 各地の地震動特性 澤田純男(京都大学防災研究所) 13:55 ~ 14:10
 - 2.2 地震動と被害 源栄正人(東北大学) 14:10 ~ 14:15
- 3. 地盤の被害
 - 3.1 液状化と地盤特性 尾上篤生(長岡工業高等専門学校(地盤工学会緊急災害調査団長)) 14:15 ~ 14:30
 - 3.2 斜面災害 豊田浩史(長岡技術科学大学) 14:30 ~ 14:40
 - 3.3 造成宅地被害 橋本隆雄(株)千代田コンサルタント) 14:40 ~ 14:50
 - 3.4 河川付近の地盤被害 平野廣和(中央大学) 14:50 ~ 15:00
- 4. 家屋建物の被害
 - 4.1 伝統木造建築物の被害 斎藤幸雄(広島国際大学) 15:00 ~ 15:10
 - 4.2 建築物の被害 五十田博(信州大学) 15:10 ~ 15:20
- (休憩) (15:20 ~ 15:30)
- 5. ライフライン系・交通系の被害
 - 5.1 上下水道・ガス等の被害 鎌田泰子(神戸大学)、安田進(東京電機大学) 15:30 ~ 15:45
 - 5.2 道路・橋梁の被害 運上茂樹((独)土木研究所)、幸左賢二(九州工業大学) 15:45 ~ 15:55
 - 5.3 鉄道の被害 岩田秀治(東海旅客鉄道株) 15:55 ~ 16:05
- 6. 柏崎刈羽原子力発電所の被害調査
 - 6.1 五学会合同調査の概要 家村浩和(京都大学(土木学会社会支援部門主査理事)) 16:05 ~ 16:15
 - 6.2 五学会からの調査報告 横井俊明((独)建築研究所)、源栄正人(東北大学)、国生剛治(中央大学)、滝口克己(東京工業大学)、家村浩和 16:15 ~ 17:05
- 質疑応答 17:05 ~ 17:25
- 閉会の挨拶(被災地の現在の様子など) 濱田政則(早稲田大学(土木学会 前会長)) 17:25 ~ 17:30